

次期総合計画の計画期間における大規模事業について

現総合計画の「政策の基本方向」に沿った事業のうち、次期総合計画の計画期間中の実施が検討されている大規模事業を参考として示すもの。各事業の次期総合計画における位置付けは、長期財政収支等を踏まえて、優先順位等の議論を行ったうえで決定する。(対象は、大規模事業評価の対象要件に準じ、計画期間中の事業費が20億円以上のものとする)

【留意事項】

すでに構想や計画等を策定している事業を含め、次期総合計画の計画期間における各事業の事業内容・手法・スケジュールは現段階では未定であり、下記の内容はあくまで想定である。

各事業に係る構想や計画(公表している計画案を含む)等に基づき、事業費やスケジュールを記載している。ただし、計画等にスケジュール等の位置づけがない場合は、想定される最も早期のスケジュールとしている。

事業費は概算であり、今後の事業手法やスケジュール等の検討により変動する。事業費のうち市の負担分についても、事業手法や国庫補助金の交付額等により変動する。

計画や構想等において事業費が示されている事業

H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
麻溝台・新磯野地区整備推進事業(第一整備地区) (H32～H35の概算事業費:概ね75億円 特別会計を含む)							
小田急多摩線延伸促進事業 (H32～H39の概算事業費:概ね360億円 都市鉄道等利便増進法に基づく関係自治体の負担総額)							
相模総合補給廠共同使用区域(スポーツ・レクリエーションゾーン)整備事業 (H32～H36の概算事業費:概ね35億円)							
淵野辺公園における新たな体育施設整備事業(総合体育施設整備事業) (H32～H38の概算事業費:概ね55億円)							
淵野辺公園における新たな体育施設整備事業(アイススケート場更新事業) (H32～H35の概算事業費:概ね25億円)							
淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化事業 (H32～H35の概算事業費:概ね45億円)							

その他の大規模事業(計画期間中の事業費が20億円を超えると想定される事業)

H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
橋本駅周辺整備推進事業							
相模原駅周辺まちづくり推進事業							
相模原インターチェンジ周辺新拠点まちづくり事業							
美術館(相模原)整備事業							
新たな火葬場整備事業							
淵野辺公園拡張区域等(Yゾーン)整備事業							
史跡勝坂遺跡公園整備事業							
次期一般廃棄物最終処分場整備事業							

公共施設の改修・更新(今後策定する「公共建築物の長寿命化計画」に基づき対応)

築30年で大規模改修を行うと仮定した場合に、床面積から大規模事業となることが想定される施設
: グリーンホール相模大野、北総合体育館、相模川自然の村野外体験教室、博物館、総合水泳場